

サンゴ礁生態系保全行動計画2016-2020 取組状況報告様式

【資料2-5】

機関名: 熊本県

No.	具体的取組	実施状況・今後の課題
重点課題1 「陸域に由来する赤土等の土砂及び栄養塩等への対策の推進」における取組		
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>水質環境保全の啓発推進</li> <li>水質関係事業所等監視指導</li> </ul> 現在は、サンゴ礁に対する取り組みや調査は行っておらず、今後、県民に対する普及啓発に組みたい。	熊本県では現在、サンゴ礁に対する取り組みや調査は行っていない。引き続き、県内をはじめ他県や国の動向に注意し、県民に対する普及啓発に組み、サンゴ礁生態系保全行動計画に沿って取り組みを進められるよう、情報共有及び連帯を図りたい。
2		
重点課題2 「サンゴ礁生態系における持続可能なツーリズムの推進」における取組		
1		
2		
重点課題3 「地域の暮らしとサンゴ礁生態系のつながりの構築」における取組		
1		
2		
その他 (※3 重点課題に該当しないがサンゴ礁保全行動計画2016-2020の趣旨を踏まえ、サンゴ礁生態系保全に対応する取組を予定している場合又は行った場合に記載する。)		
1	情報共有及び関係機関との連帯構築 (熊本県関係各課)	県内のみならず、他県や国の情報を得て連帯することで、現在未実施である取り組みや調査に必要な材料を集めることができる。集めた情報を基に県民に対し普及啓発をおこなうことで、生態系保全の必要性を広めることができている。